

目黒区立目黒本町福祉工房
指定管理者更新に係る適格性審査結果

平成28年7月

健康福祉部指定管理者運営評価委員会

指定期間中(平成24年度～平成26年度)の運営評価結果(福祉工房)

評価項目	区立目黒本町福祉工房評価結果		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
【就労継続支援B型事業】			
I サービスの実施に関する事項			
1 施設設置目的が達成できているか	B+	B+	B+
2 事業計画は適切に策定され、執行されているか	B+	B+	B+
3 個別支援計画は適切に作成されているか	B+	B+	B+
4 利用者サービスが適切になされているか	B+	B+	B+
5 作業活動、創作活動、その他のプログラムが適切に実施されているか	B+	B+	B+
6 利用者を保護し満足度を高める取り組みをしているか	B+	B+	B+
【生活介護事業】			
I サービスの実施に関する事項			
1 施設設置目的が達成できているか	B+	B+	B+
2 事業計画は適切に策定され、執行されているか	B+	B+	B+
3 個別支援計画は適切に作成されているか	B+	B+	B+
4 利用者サービスが適切になされているか	B+	B+	B+
5 作業活動、創作活動、その他のプログラムが適切に実施されているか	B+	B+	B+
6 利用者を保護し満足度を高める取り組みをしているか	B+	B	B+
【全事業共通】			
II 経営能力に関する事項			
1 管理運営を安定的に行う人的・物的能力を有しているか	B+	B	B+
2 職員の育成、資質の向上に取り組んでいるか	B+	B	B+
3 危機管理体制は適切か	A	B+	B+
4 個人情報保護に組織的に取り組んでいるか	B+	B+	B+
5 関係機関、地域との連携が適切に図られているか	B+	B	B
6 施設設備の管理・保全是適切になされているか	B+	B+	B+
III 管理運営の効率化に関する事項			
1 管理運営の効率化を図ることができたか	B+	B+	B+
総括評価	B+	B+	B+
選定時評価	1740点中1246点 得点率71.6%		

指定期間中(平成 24 年度～平成 26 年度)の運営評価結果(福祉の店)

評価項目	福祉の店 さんまるしえ評価結果		
	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
I サービスの実施に関する事項			
1 設置目的達成に向けて取り組んでいるか	B+	B+	B+
2 事業計画は適切に策定され、執行されているか	B+	B+	B+
3 施設との連携は適切に行われているか	A	B+	A
4 来店者の満足度向上へ向けた取り組みを行っているか	A	A	B+
5 店舗・事業の周知は適切に行われているか	B+	B+	B+
6 利用者工賃向上に向けた取り組みを行っているか	B+	B+	B+
II 経営能力に関する事項			
1 管理運営に必要な人員体制が取られているか	B+	B	B+
2 人材の育成、資質の向上に取り組んでいるか	B+	B+	B+
3 危機管理・安全対策は適切に行われているか	B+	B+	B+
4 情報管理の取り組みは適切に行われているか	B+	B+	B+
5 地域との連携は適切に行われているか	B+	B	B+
6 施設設備の管理保全や環境保護の取り組みは適切に行っているか	B+	B+	B+
III 管理運営の効率化に関する事項			
1 管理運営の効率化が図られているか	B+	B+	B+
2 喫茶収入は効果的に活用されているか	B+	B+	B+
総括評価	B+	B+	B+

【健康福祉部指定管理者評価委員会等による基準】

Aは優れている。 B+は必要な水準を超えている。 Bは必要な水準を満たしている。 Cは改善が必要である。

【評価】

すべての項目で水準以上である。

就労継続B型事業については、前施設から引き継いだ土鈴の受注も順調に増え、また新たな作業としてシルクスクリーン印刷に取組み工賃アップに繋がっている。

生活介護では、希望に応じてグループの枠を超えた作業体験など事業部目標に沿った活動を実施しており、社会体験活動やグループ外出の機会を充実させている。

福祉の店(さんまるしえ)では、区内14の障害者施設の自主製品(弁当、パン、菓子、雑貨等)の販売、喫茶事業を行なっている。通常の販売に加えて各施設のフェアを実施するなど施設紹介も含め工賃アップに貢献している。

次期指定期間中の事業計画、収支予算計画に係る評価基準及び評価結果

評価項目	評価の視点	委員会評価
I 法人運営		
1. 施設の運営方針	・理念が明文化され、利用者等に周知されるか	B+
2. サービス提供に当たっての基本的な考え方	・利用者の立場に立ったサービス提供が行えるか	B+
3. 事業サービス内容	・充実したサービス内容となっているか	B+
4. 地域等との交流・連携	・関係機関等との連携ができていますか	B+
5. 事業実施の職員体制	・充実したサービスを提供できる内容となっているか	B+
6. 事故防止と事故発生時の対応	・利用者が安心安全に施設を利用できる体制が取られているか	B+
7. 利用者家族の声を反映する仕組み	・利用者家族の声を聴き、それを生かすことができるか	B+
8. 苦情窓口の設置と対応	・苦情を受け付ける窓口があり、解決に取り組む体制が取られているか	B+
9. 緊急時における対応	・事故等が発生したとき、適切な対応が行えるか	A
10. ボランティアへの対応	・ボランティアの受け入れ体制が取られているか	B+
11. 個人情報の保護	・個人情報の保護規程が整備され、職員に周知されているか	B+
II 職員確保及び配置計画	・安定した運営を行う職員の配置が計画されているか	B+
III 職員育成計画	・職員を育成する計画があるか	B+
IV 職員の採用・退職状況	・職員の採用・退職状況に課題はないか	B+
V 職員の給料別構成状況	・職員の給料別構成状況に課題はないか	B+
VI 財務計画	・効率的な収支計画になっているか	B+
総合評価		B+

【評価基準】

Aは優れている。B+は必要な水準を超えている。Bは必要な水準を満たしている。Cは改善が必要である。

【評価委員会からの提言】

利用者が生き生きとしており、就労への熱意が感じられる。また、就労拡大への工夫もみられる。そのことが、利用者への工賃アップにつながっている。利用者とその家族との関係強化に取り組んでおり、その関係性を着実に良い方向へとすすめている。

工賃アップの状況や、利用者、家族との良好な関係があることから、指定管理者を変えるべ理由を見出すことはできない。

今後は、これまで取り組んできたことをさらに充実、発展させ、利用者や家族の満足度向上を図られることを、強く希望する。